

# 公式記録



(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

## 令和4年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技 決勝 【156】

日時	2022年6月5日(日) 13:46 キックオフ				会場	三木総合防災公園陸上競技場														
天候	晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー			状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有									
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任		田村 孝次		記録		芝切 淳 / 後藤 大輔		観衆		1,192人							
主審	足立 正輝		副審1		園家 晋一		副審2		福島 僚太		第4の審判員		矢崎 翼							
チーム名	神戸弘陵学園高校				1		0 前半 1 1 後半 0 0 延前 0 0 延後 0 3 PK戦 4		1		三田学園高校									
選手番号	15 2 9 22 8				選手番号		PK戦		選手番号		6 10 5 8 3									
交代	シュート				選手名 (学年) 番号 位置				シュート				交代							
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.			
	分					小野 兼輝 3年	1	GK	GK	1	中西 孝太 3年					87	分			
	分				1	木津 周馬 3年	2	DF	DF	2	小川 蒼葉 3年			1			分			
	分					岡 未来 2年	24	DF	DF	3	新井 生 3年				1		分			
	分			1*		木下 颯 3年	15	DF	DF	5	小山 朝陽 3年						分			
75	分					大橋 聖音 3年	5	DF	DF	14	黒瀬 直弥 1年						分			
HT	分					吉川 海 3年	16	MF	MF	6	清井 海尋 3年	1					分			
	分	1				谷 倫太郎 3年	7	MF	MF	7	山根 遊馬 3年						分			
	分			1		中地 奎人 3年	10	MF	MF	8	上山 悠仁 3年	1					分			
71	分					村井 陸斗 3年	11	FW	MF	18	鬼武 哲也 3年						HT 分			
81	分					北藤 朔 2年	27	FW	MF	21	阪倉 寛人 3年						79 分			
	分				1	馬場 悠平 2年	22	FW	FW	10	宮内 泉太郎 3年	1*					分			
	分					北山 壮太 3年	12	GK	GK	23	稲田 慈之 3年						分 1			
5	分					前川 瑠河 3年	17	DF	DF	4	八木 捷斗 2年						分			
	分					梅本 裕人 3年	26	DF	DF	15	松浦 航世 3年						分			
16	分					谷口 由弥 3年	6	MF	MF	16	西田 勇大 3年						分			
	分					中野 星南 3年	14	MF	MF	17	三澤 玲太 3年						分			
	分					大井 孝輔 2年	23	MF	FW	9	加藤 拓人 3年						分			
11	分					酒井 春輝 3年	8	FW	FW	11	宮島 幸大 3年				1		分 18			
27	分					谷内口 力希斗 3年	9	FW	FW	19	宮脇 颯良 3年						分 21			
	分					阪上 聖恩 1年	28	FW	FW	20	姫田 琢斗 1年						分			
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					5	1	0	2	2	シュート	3	2	1	1	7	50 分	警	3	新井 生	ラフ
分					8	0	2	2	4	GK	4	4	1	1	10	分				
分					3	0	0	1	2	CK	2	1	1	1	5	分				
分					13	3	2	4	4	直接FK	2	3	2	2	9	分				
分					1	0	0	1	0	間接FK	1	0	0	1	2	分				
分					0	0	0	0	0	PK	0	0	0	0	0	分				
[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																				
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS														
	3分	三田	10	宮内	0-1	中央 × ⑩ S														
	38分	神戸弘陵	15	木下	1-1	左FK ⑩ ○ 中央 こぼれ球 ⑦ H ○ 右 ⑥ → ⑩ ~ S														
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
戦評	戦評者 所属【 芦屋・兵庫 】 氏名【 上野・筒井 】																			
	3年ぶりに有観客での開催となった決勝がキックオフ。神戸弘陵4-2-3-1、三田4-4-2でスタートする。前半3分三田⑩宮内がPA外で思い切って右足を振り抜き、先制点を挙げる。積極的に前線から連動したプレスをかける三田に対し、神戸弘陵は中盤の選手が立ち位置を変えながらビルドアップを試みるが、連戦の疲れからかパス回しのテンポ・精度を欠き、ゴールに迫ることができない。三田は③新井を中心にDFラインが安定した守備を見せる。奪ったボールを素早く⑩宮内や⑭阪倉に預け前進する形でPA内に侵入していく。神戸弘陵①小野の好守もあり、前半は1-0三田リードで終了。後半開始直後、FKのこぼれ球を⑦谷が判断よく右サイドへ流し、これを受けた⑩木下の蹴ったクロスがそのままゴールに吸い込まれ同点となる。この得点を契機に神戸弘陵が攻勢に出る。前半から積極的に背後を狙い続けた⑭馬場を起点にし⑩中地がうまく関わりゴールに迫る。しかし、得点を奪えずにいると三田も⑩宮内をのドリブルを中心に反撃に出る。一進一退の攻防が続く中、後半終了間際、三田は⑧上山のスルーパスから⑩宮内が折り返し⑪宮島がシュートを打つが枠をとらえ切れない。そのまま得点が動くことなく後半終了。延長に入ると両者積極的にゴールを狙うが、神戸弘陵⑭のスーパークリアなどもあり同点のままPK戦へ突入り、三田が全国大会への切符を手にする。決勝戦に相応しいハイレベルな試合を展開した両チームに賛辞を送りたい。																			

[備考]